

現 場 説 明 書

1. 工 事 番 号 受 第 2 号

2. 工 事 名 川越町役場庁舎機械設備及び直流電源装置等改修工事

3. 工 事 場 所 三重県三重郡川越町大字 豊田一色 地内

4. 規 模 設計図書による

5. 工 事 概 要 ・機械設備工事（空調調和設備工事、換気設備工事、自動制御設備工事等）
・電気設備工事（熱源改修工事、外調機改修工事、直流電源装置改修工事等）
・上記に伴う建築工事

6. 工 期 契約の日より令和 9 年 6 月 3 0 日

7. 工程表等の提出

受注者となられた方は、契約締結後所定の時期に次の書類を監督員に提出すること。

①着 工 届

②監理技術者（又は主任技術者）及び現場代理人等通知書

③工 程 表

④上記以外、監督員の指示する書類

8. 設計図書に関する質問

期 間 ： 入札公告に記載のとおり

提 出 場 所 ： 川越町役場 産業建設課

※質疑のある場合のみ提出すること。また、質疑書は、A 4 版サイズで社名を記名の上、郵送・電子メール・F A X ・窓口持参のいずれかにて提出すること。（窓口持参以外の方法にて提出の場合は、電話にて到達確認を行うこと。）
（様式自由）

9. 設計図書の優先順位

①現場説明書及び質疑回答書

②特記仕様書

③設計図面

④共通仕様書

1 0 . 設計図書について

入札公告に記載のとおり

1 1. そ の 他

①入札時に、積算根拠資料である設計総括表（以下、「資料」という。）を提出すること。

②資料の表紙に、工事名・入札者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）を記入し、押印（入札参加資格登録申請の際に、使用印鑑届により届出したものを使用）をすること。

③資料の表紙およびNo. 1 に積算金額を記入すること。

④資料は当町が発行する金抜設計書を使用し提出すること。

⑤資料中の設計書数量は、参考資料であるので、各社の責任において積算すること。

⑥当積算において、各経費は円単位まで計上した後、一般管理費にて工事価格が千円止となるよう端数処理をしている。

⑦工事による近隣の苦情については、受注者の責任において解決すること。

⑧道路、公共物、私有物等に汚損、破損を生じた場合は、速やかに修復すること。

⑨工事車両等の進入路は、現状復旧すること。

⑩仕様明記のない使用材料については、監督員が決定するものとする。

⑪仮設物設置、既設物改修等について、当局及び関係機関と十分打合せすること。

⑫施設を運営しながらの工事となるため、工事期間中は施設利用者の安全を最優先し、施設管理者及び監督員と十分協議を行い、工程を決定すること。

⑬来庁者への影響が予想されるような工種については、中間期での施工となる工程にしてください。（別紙工程表参照）

⑭本工事は 3 ヶ年の工事である為、各年度の出来高は次のとおりとする。令和 7 年度（契約金額の 20%）、令和 8 年度（契約金額の 50%）、令和 9 年度（契約金額の 30%）とする。

⑮共通費は、改修機械設備工事、改修電気設備工事、改修建築工事にて算定している。経费率算定工期（T）については、25.2 月としている。

⑯公共建築工事積算基準（令和 5 年版）に基づき算出している。

⑰発生材、残材等は「建築工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、「三重県建設副産物処理基準」等関係法令に適合させること。

⑱発生材、残材等は業者の責任にて、法的許可業者又は法人への指定地処分とすること。また、マニフェストを提示すること。

⑲本工事の契約の締結に当たっては、川越町議会の議決を要することから、仮契約を締結し、議決後本契約に切り替えます。

【問い合わせ先】

川越町役場 産業建設課

TEL 059-366-7117

FAX 059-364-2568

Mail k-kense@town.kawagoe.mie.jp